



各 位

2024年2月29日

会 社 名 株式会社 吉野家ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 河村 泰貴  
(コード番号 9861 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役 小澤 典裕  
( TEL 03-5651-8771 )

### 2024年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年2月29日開催の取締役会において、2023年10月11日に公表しました2024年2月期連結累計期間（2023年3月1日～2024年2月29日）の通期連結業績予想を修正することとしましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 2024年2月期連結業績予想の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 181,000	百万円 6,800	百万円 7,100	百万円 3,700	円 銭 57.20
今回修正予想 (B)	186,000	7,400	8,000	4,800	74.20
増 減 額 (B-A)	5,000	600	900	1,100	
増 減 率 (%)	2.8	8.8	12.7	29.7	
(参考) 前期実績 (2023年2月期)	168,099	3,434	8,741	7,234	111.86

#### 2. 修正の理由

当連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の規制緩和に伴う社会経済活動の再開による人流の増加を追い風とし、前回予想では前年同期に対し107.7%で推移すると仮定をおいて算定しました。しかしながら、各事業の「客数獲得」に向けた販売施策の奏功に加えて価格改定の影響もあり、全社の既存店売上高が計画を上回って推移した結果、売上高は1,860億円（前年同期比110.6%）と増収となる見込みです。コスト面では、売上高上昇による変動経費の増加を適切に管理したことに加えて政府による光熱費の負担軽減策の支援を受けたことにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

これらにより、2024年2月期の連結業績予想を上記のとおり上方修正します。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上